

政令番号279 1,1,1-トリクロロエタン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」(平成29年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		2.8E+2		283.0				283.0
2	青森県		1.8E+2		180.0				180.0
3	岩手県		1.4E+1		14.1				14.1
4	宮城県		7.8E+2	8.0E-1	778.1				778.1
5	秋田県		4.6E+1		46.3				46.3
6	山形県		1.9E+1		19.3				19.3
7	福島県		2.1E+3		2,076.6				2,076.6
8	茨城県		1.3E+3		1,250.7				1,250.7
9	栃木県		3.8E+0		3.8				3.8
10	群馬県		1.0E+1		10.2				10.2
11	埼玉県		1.0E+3		1,001.7				1,001.7
12	千葉県		3.4E+1		33.8				33.8
13	東京都								
14	神奈川県		2.0E+0		2.0				2.0
15	新潟県		4.9E+1		49.2				49.2
16	富山県		2.3E+1		22.5				22.5
17	石川県		6.1E+3		6,139.8				6,139.8
18	福井県		6.9E+0		6.9				6.9
19	山梨県								
20	長野県		1.4E+1		14.1				14.1
21	岐阜県		4.6E+2		457.9				457.9
22	静岡県		3.6E+1		35.6				35.6
23	愛知県		4.0E+1		39.8				39.8
24	三重県		3.7E+1		37.4				37.4
25	滋賀県		1.0E+0		1.0				1.0
26	京都府		1.5E+3		1,513.1				1,513.1
27	大阪府		2.0E-1		0.2				0.2
28	兵庫県		1.8E+3		1,837.1				1,837.1
29	奈良県		1.5E+0		1.5				1.5
30	和歌山県		3.9E+2		385.8				385.8
31	鳥取県		3.7E+2		368.9				368.9
32	島根県		6.7E+0		6.7				6.7
33	岡山県		1.0E-1		0.1				0.1
34	広島県		6.9E+0		6.9				6.9
35	山口県	4.5E+1	2.0E-1		45.2				45.2
36	徳島県		2.2E+2		223.2				223.2
37	香川県		2.0E+0		2.0				2.0
38	愛媛県		2.7E+2		269.6				269.6
39	高知県		4.1E+2		414.0				414.0
40	福岡県		8.5E+2		852.6				852.6
41	佐賀県		2.1E+2		207.3				207.3
42	長崎県		3.1E+2		306.6				306.6
43	熊本県		6.5E+2		650.3				650.3
44	大分県		2.0E+2		195.6				195.6
45	宮崎県		1.9E+1		19.2				19.2
46	鹿児島県		7.3E+2		725.5				725.5
47	沖縄県		8.7E+0		8.7				8.7
全 国		4.5E+1	2.0E+4	8.0E-1	20,543.9				20,543.9

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。